

手話言語条例設立 現在の動き

「手話言語条例」が鳥取県議会で全会一致で可決され、成立してから2年が過ぎました。その後、こうした条例を制定した自治体は22あり、県レベルでの制定はそのうち鳥取、神奈川、群馬の3県です。残念ながら、四国での制定はゼロです。

【北海道】石狩市、新得町、鹿追町、名寄市

【条例を制定した自治体】

【福島県】郡山市

【群馬県】（県単位での制定）

【埼玉県】朝霞市

【神奈川県】（県単位での制定）

【山梨県】市川三郷町

【三重県】松阪市、伊勢市

【京都府】城陽市

【大阪府】大東市

【奈良県】大和郡山市

【兵庫県】加東市、篠山市、神戸市、明石市、
三木市

【鳥取県】（県単位での制定）

【山口県】萩市

【佐賀県】嬉野市



条例制定とは別に、各自治体が「手話言語法」を制定するよう政府に要望する「意見書」の採択も広がっています。「手話言語法」制定が必要な理由として、全日本ろうあ連盟は、国連障害者権利条約の批准や障害者基本法の改正による「手話は言語である」ことの明記によって、今後、実際の生活に活かすための（実効性のある）具体的な法整備が必要であるためとしています（4ページ目の記事も御参照ください）。

手話が音声言語と対等な法的地位を認められたということは、どこでも気兼ねなく自由に手話ができる社会であることが必要です。具体的には、テレビ放送等では音声と同様に手話による情報伝達があること、手話通訳に関しては、制限なく「いつでも、どこでも、どんな内容でも」利用できる制度としての整備が必要になります。

そして、手話言語法の制定は、音声とは別の情報伝達の手段を常時必要としている人達の要望にも応える必要があることを示す上でも重要であるといえるでしょう。

【この記事は、全日本ろうあ連盟のホームページ内にある「手話言語法制定推進事業」を一部引用して作成しました。詳細は、ホームページを御覧ください。】

デフムービーをご存じですか?

「第12回 さがの映像祭」とは...

2004年より開催されている聴覚障害者の映像祭です。聴覚障害者が作成した映像作品コンクールには、毎年全国から手話で物語が進行するドラマや、映像と字幕を組み合わせたアニメーションなど、多彩な作品が集まります。これまでの11年間に寄せられた作品は、104点にのぼります。初期の映像祭に応募後、プロの映像作家として活躍されている方には、今村彩子さんや早瀬憲太郎さん、今井ミカさん等がいらっしゃいます。

「第12回さがの映像祭」は2016年1月23・24日の2日間、京都駅前の「響都ホール」で開催します。前述のコンクール応募作品のほか、映画を2本上映します。邦画「長州ファイブ」は、幕末の激動期にイギリスへ密航し、帰国後近代日本の礎を築いた5人の志士の物語です。志士のうちの1人山尾庸三はイギリスの造船所で手話を使って話すろうあ者を見て、聾啞教育を志した人です。映画には、イギリスの手話が登場します。

映像祭の詳細は、全国手話研修センターのホームページを御覧ください。

【この記事は「第12回さがの映像祭」事務局より原稿提供をいただき作成しました。】

第12回 さがの映像祭

手話は言語~デフムービーって何だろう~

2016.
1/23[土]・24[日]

きょうと
龍谷大学響都ホール
(京都駅八条東口徒歩1分)

この映像祭は、聴覚障害者や手話に関する映像活動の紹介を通して、障害の有無を超えた映像文化の共有と相互理解を深めるため、2004年度から毎年開催しています!

一般:2日間1,500円 1日間1,000円
学生:2日間1,000円 1日間700円

第12回 映像作品コンクール
応募作品上映

■ワークショップ■ ※要事前申し込み

- 1 集まれ映像クリエイター
~はじめの一歩~(1/23)
- 2 映像作品コンクール
つくる人×見る人 (1/23)
◆アドバイザー:今村彩子・横地由起子
- 3 字幕~鼓の音は「ボン」か「カン」か~
(1/24)



今村彩子監督



問: 谷村 せ

1/23 上映

長州ファイブ

幕末の世。
日本の未来のために
刀を捨てたサムライがいた



©グローバル・ピクチャーズ

1/24 上映

奇跡のひと

マリーとマルグリット

19世紀末、フランスに
実在したもうひとつの
ヘレン・ケラー物語



© 2014 - Escuzal Films / France 3 Cinéma - Rhône-Alpes Cinéma

第12回さがの映像祭実行委員会 事務局
(社福) 全国手話研修センター企画課
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646
ホームページ <http://www.com-sagano.com/>

授業から(1)・・・地域で違う手話表現を知る (手話研究の御紹介)

今年はまだ実施していないのですが、昨年、中学部で「地域で違う手話表現」に関する学習をしたことがあります。その時に教材として用いたのが、筑波技術大学准教授の大杉豊先生（ろう者の先生です）が作られている「日本手話言語地図（試作版）」です。手話には、音声を用いない「日本手話」と音声を併用しながら表す「日本語対応手話」の二つのタイプがあり、このうち「日本手話」は、日本語とは全く異なる言語体系を持つとされています。

この大杉先生の研究は、インターネットで公開されており、閲覧することができます。一つの言葉に様々な手話表現があることに驚かされます。機会があれば是非御覧ください（スマートフォンやタブレット端末では見ることができない場合もあるようです）。



URL : <http://www.a.tsukuba-tech.ac.jp/ge/~osugi/jslmap/map.html>

授業から(2)・・・補聴器や人工内耳で音楽を聴く (FMシステムを使ってみよう)

今、高等部の授業で取り組んでいるものの一つに、FMシステムを使って、携帯音楽プレーヤーやスマートフォンの音楽を、イヤホンではなく補聴器から聞くという活動があります。

方法は簡単で、FMマイクの外部端子と、携帯音楽プレーヤー等のイヤホン端子を所定のコードで繋ぐだけです（右図：フォナック社マニュアルより）。補聴器を外してイヤホンで音楽を聴くのでは音量が不足する、という場合に便利です。同じようにしてテレビなどの音を聴くこともできます。テレビの音を聴く場合、



スピーカーから音が出なくなりますので、テレビ側の設定も変える必要があります（詳細は「みみちゃん 34号：2010年3月発行」を御参照ください）。

ブルートゥースを用い、ワイヤレスで携帯音楽プレーヤー等の音楽を聴く方法もあります。ストリーマー・プロ（オーティコン社）や、コムパイロット（フォナック社）等の別売りの機器が必要です（左図：オーティコン社ホームページより）。但し、補聴器によっては対応していない場合もあります。



イベントの案内… 手話学習会 火曜会より 「ふれあいコンサート」の御案内

日時 : 平成28年 2月14日(日)
13時30分～15時30分
場所 : 松山市総合福祉センター
1階 大会議室
内容 : 小学校児童による発表
手話学習会火曜会の発表
ゲームなどによる交流

「えひめの特別支援教育」ができました

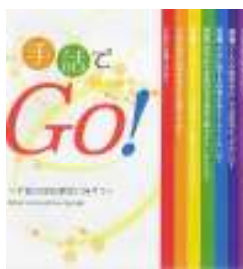
愛媛県の特別支援教育を紹介するパンフレット「えひめの特別支援教育」ができました。

「共生社会の形成に向けて」のページが加わり、内容が新しくなっています。

入手希望の方は、自立・連携課佐伯まで御連絡ください。愛媛県教育委員会のホームページでも見ることができます。



「手話言語法制定」に向けて



1ページ目で御紹介した「手話言語法制定」に関する資料として、全日本ろうあ連盟が作成したパンフレットもあります。興味がある方、御覧になりたい方は、自立・連携課佐伯まで御連絡ください。

愛媛大学主催イベントの御案内 TREASuRE カンファレンス 平成27年12月27日(日)開催

このイベントは、平成25年度より「障害児の就学前から青年期にかけての総合的な地域支援生活」をテーマとして開催されています。今年度もいくつかのプログラムが用意されています。

【プログラム1・10:15～12:15】

映画「風は生きよという」

(バリアフリー字幕付上映)



★教育学部
2号館4階
403号教室

【プログラム2・13:15～14:15】

講演・公演「前例がなければ、つくればいい」

講師：声楽家 青野浩美さん

『気管切開と人工呼吸器を携えた
ソプラノ歌手』

★教育学部2号館5階大演奏室

【プログラム3・15:10～16:40】

講演「病氣療養児の自立支援」

講師：大藤佳子先生(ラ・ファミリエ理事)

(愛媛県立新居浜病院小児科部長)

西 朋子先生(ラ・ファミリエ事務局)

★教育学部2号館4階403号教室

問い合わせは…こちらへ

愛媛大学教育学部特別支援教育講座
(荻田研究室)

E-mail: karilab?at?me.com

(送信の際は?at?を@に置き換えてください)

パンフレットも届いています。興味がある方、御覧になりたい方は、自立・連携課佐伯まで御連絡ください。

編集後記

「みみちゃん」第65号をお届けいたします。先日、映画「レインツリーの国」が公開されました。是非字幕付きでと思っていた「みみちゃん」担当者ですが、この字幕版が12月5日から11日までの一週間のみ、加えて公開自体も愛媛県での上映は2カ所のみということで、まだ見ていません。本誌発行日である11日の字幕版最終上映を見ることができればいいのですが、結果は如何に…。